

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科に、植込み型心臓デバイスで通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学循環器内科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

心臓植込み型デバイスにおける静脈造影ガイド穿刺の有用性に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学循環器内科学講座 教授 赤坂 隆史

3. 研究の目的

静脈造影ガイド穿刺の有用性について検討を行います。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当院において2018年4月から2020年9月まで心臓植え込み型デバイスの手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者さんの年齢、手術記録、既往歴(高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙歴、家族歴など)、血液検査結果、CT等の画像検査情報です。

(3) 方法

静脈造影ガイド穿刺と手術手技の関連について検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学循環器内科講座 担当医師 柏木 学

TEL : 073-441-0621 FAX : 073-446-0631

E-mail : mkashi@wakayama-med.ac.jp